

サッカー ワールドカップ

入場
無料

パブリックビューイング inたけお

日本
VS
オランダ大型ビジョンでみんなと一緒に
サッカーを観戦しよう！

日時

6月19日(土) 19時開場

20時30分から22時30分

場所

たけお競輪場

※18歳未満の方は入場禁止です。
 ※会場内への飲食物の持ち込みはできません。
 ※会場内への鳴り物の持ち込みや迷惑行為
 は禁止いたします。

問 パブリック・ビューイングinたけお 実行委員会
 事務局（武雄市文化会館内 文化・学習課）☎(23)5168
 後援／武雄市・武雄市教育委員会・武雄市サッカー協会



Contents ~目次~

パブリックビューイング	…2	カレンダー	…12~13
口蹄疫に関するお知らせとお願い・防災について考える	…3~5	みんなのあんしん介護保険	…14
武雄市議会・武雄市教育委員会	…6	武雄の男女共同参画シリーズ	…15
叙勲・褒章・子ども手当現況届・郵便等投票制度	…7	九州新幹線西九州ルート・狩猟免許試験	…16
市税の納付が始まります	…8	農業委員会だより・水道メーターをチェック	…17
6月は食育月間	…9	保健連絡協議会だより	…18
特定健診結果説明会・身体障がい者等巡回相談	…10	武雄市文化協会・お誕生おめでとう	…19
サイクルフェスタ・マイバッグキャンペーン	…11	Information各種お知らせ	…20~23
		まちの話題	…24

写真 平成21年7月中国・九州北部豪雨（赤穂山トンネル付近）



防災について考える

災害は他人事、対岸の火事だと思
っていませんか。
地震列島、豪雨列島に生きる私たち。
いつ起こるかわからない自然災害
の驚異を知りつつ、その恐怖にさ
らされながらも、備えのないまま
で良いのでしょうか。
自分と家族、
愛する人の命を守るために
いまできること
すべきことを考えてみましょう。

自助と共助

大規模災害時には、火災、道路の損壊、電話の不通、ガス・水道の停止などライフラインに被害が生じ、公的機関の防災活動が制限される可能性があります。そのような中で、まずは自分の命は自分で守ること（自助）、地域の人々との助け合い（共助）が重要となります。

自助

～今わたしにできること～

◆ 家屋に危険箇所はありませんか

災害に備え、家屋の瓦、ガラス、雨どいなど修理や補強の必要がないかを確認しましょう。また、周辺においてがけ崩れや側溝の破損がないかなどご確認ください。

◆ 非常持出し品はお持ちですか

ラジカ、懐中電灯、非常用食品（水や保存食）、医薬品、衣類（長袖やタオル）などをすぐに取り出せ、持ち運びしやすいようにまとめておきましょう。

◆ 避難場所を把握していますか

避難場所を確認し、複数の避難ルートを想定しましょう。自宅だけではなく、職場や施設等外出先でも確認が必要です。

◆ 月に一度は家族防災会議

家屋の危険箇所の点検、非常持出し品の分担、避難場所や家族とおち会う場所の確認、ガス・火の始末の分担、家族の役割などを話しあいましょう。

共助
災害に最も活かされる地域の力

災害時に備え、地域ではさまざまな防災訓練が実施されています。被害を最小限に食い止めるため、地域での防災訓練が地域を守ることにつながります。防災能力を高め、みんなで防災訓練に参加しましょう。

お年寄りや子ども、障がい者は被害を受けやすく、周りの手助けが欠かせません。日ごろから地域でコミュニケーションを図りましょう。



平成20年9月市総合防災訓練（武雄町）



平成21年5月県総合防災訓練（北方町）

◇ 自主防災組織

自主防災組織は「自分たちの地域は自分たちで守る」という理念から地域の行政区等で自発的につくられる組織です。

救助活動や消火活動を一人で行うとしても一人の力には限界があり、かえって危険な場合もあります。自主防災組織の目的は、災害発生時に被害の拡大を防ぎ、付近の人たちを避難誘導するといった初期活動を行うことです。地域の皆さんと災害について考えましょう。



平成20年5月水防訓練（橋町）

地域の自主防災組織

● 平常時の活動例

- ◇ 防災訓練の実施
- ◇ 地域の防災・防犯マップづくり
- ◇ 応急救護講習の受講
- ◇ 各世帯構成の把握 など

● 災害時の活動例

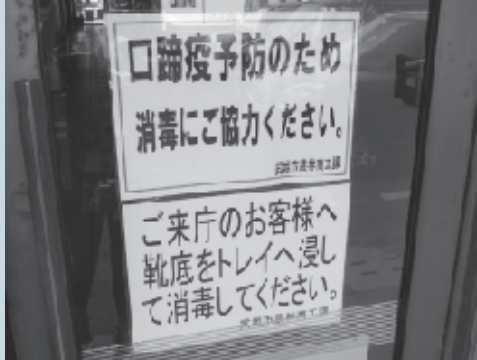
- ◇ 情報収集や伝達
- ◇ 災害時要援護者の避難支援
- ◇ 避難誘導
- ◇ 救出や救護
- ◇ 地域の警戒活動 など

地域が地域を救った 昨年7月の豪雨

昨年7月の大雨災害は、市内各地で大きな被害をもたらしました。市には、浸水や土砂崩れなどの災害報告、問い合わせが数多く寄せられました。しかし、被災現場に向かおうとしても、通行止め箇所を避けながら向かうため時間がかかり、市が災害現場で迅速に対応することが困難でした。

そういった中、各地区の役員さんや地元の消防団員の皆さんの素早い対応により、2次被害の防止につながったケースがありました。

地元の皆さんの素早い取組と地域のつながりが被災者に安心感を与え、心のケアにもつながりました。



口蹄疫に関する お知らせとお願い

宮崎県において口蹄疫が発生し、終息の目途が立たない状況にあります。武雄市内での感染を防ぐため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

- 口蹄疫蔓延防止のため、関係者以外牛や豚が飼われている畜舎への立ち入はご遠慮ください。
- 畜舎へのウイルス侵入防止策として、畜舎へ入る道に消毒のため消石灰を散布しています。
- ヤギや羊を飼われている方は、動物の異常がみられましたらすぐに佐賀県西部家畜保健衛生所(☎22-3185)へご連絡をお願いします。
- 公共施設や道の駅などに靴底の消毒槽を設置しています。ご協力をお願いします。
- 人が牛肉や豚肉を食べたり、牛乳を飲んだりしても口蹄疫にかかることはありません。

🗨 営業部農林商工課 ☎(23)9335
担当:永井



防災行政無線で 災害情報を放送

武雄市では、防災行政無線を整備しています。屋外には、拡声子局(柱にスピーカーがついた放送設備)を68箇所、また屋内用の戸別受信機を区長、民生・児童委員、消防団幹部等の家に設置します。6月から試験放送を行い、7月には本格運用を開始します。



🗨 政策部 総務課
☎(23)9315 担当:錦織

避難

避難情報には「避難勧告」と「避難指示」があります。災害対策基本法に基づいて、市長が判断して発令します。緊急性では「避難指示」の方が「避難勧告」より高く、拘束力が強くなります。市が避難勧告や避難指示を出したら、速やかに所定の場所へ避難してください。

また、災害時要援護者の避難にあたっては、地域の方々による支援をお願いします。



平成20年9月
住民参加による避難訓練(武内町)